

**(財) サウンド技術振興財団 平成23年度 研究助成応募要領**  
**【サウンド技術振興部門】**

平成23年度における研究助成金交付応募要領は、下記の通りです。

<記>

1. 助成対象

産業、生活、文化の各分野にわたる研究で、音が主役となり QUALITY OF LIFE の向上に寄与する研究

助成対象の詳細

- 1) 研究内容が次の様なもので、QOLに貢献する研究であり、将来的に産業界に役立つこと。
    - ① サウンドを核として新しい分野を切り拓く科学的な研究
    - ② サウンドを通じて生活、文化を向上させる研究
  - 2) 明確な目的・計画を持った研究であり、予想される成果の効果が具体的にイメージされ説明できる研究であること。
- \* 当財団の研究助成は、音が大事な役割をしている研究でありながら、科学研究費などが受けにくく、研究費が潤沢ではないセクションを重視しております。
- \* 産業界の責任として取り組むべき研究、多額の費用を必要とする研究、或いは直接利益を目的とする研究は応募をご遠慮下さい。

2. 助成期間

助成金交付の対象期間は、原則として1年間とし、平成23年4月1日から平成24年3月31日迄とします。

3. 助成金交付額

交付額は、研究テーマ1件当たり100万円を限度として内容により決定します。

4. 応募資格

教育関連機関又は各種試験研究機関に所属する者又はグループ

5. 助成申請手続

1) 提出書類 【サウンド技術振興部門】の申請書様式を使用の事

- 様式-1 研究助成申請書
- 様式-2 略歴書（申請者用）
- 様式-3 略歴書（共同研究者用）
- 様式-4 研究計画書
- 様式-5 説明書
- 様式-6 研究予算書
- その他、論文など添付資料

- \* 様式-1～6は申請書様式に従い、A4横サイズで統一してご記入下さい。
- \* 財団ホームページから申請書様式（マイクロソフト社・Word対応）及び過去の研究助成テーマ一覧が配信されております。ご利用下さい。

<http://www.sound-zaidan.com>

2) 提出部数

正本1部, 副本1部, 計2部

\* 論文などの添付資料は1部で結構です。

申請者の論文には様式-2の論文リストに記載した順番に対応する番号を各論文の右上に記入して下さい。

\* 事務手続き上, 電子メールでの送付はご遠慮下さい。

3) 提出期限

平成23年2月26日(土曜日) 必着

(論文などの添付資料もこの提出期限とします)

4) 提出先

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-36-4(全理連ビル内)

(財)サウンド技術振興財団 サウンド技術振興事務局

TEL 03(3370)8277 FAX 03(3379)1446

6. 交付決定

サウンド技術振興部門の審査委員会において選考・決定の上, 平成23年5月中旬頃に助成金交付の通知書を発行する予定です。

7. 請書の提出

助成金交付の決定を受けた場合は, 通知書に定める期限までに請書を提出していただきます。

8. その他注意事項

1) 昨年度, 当財団の助成金を受けられた方は応募をご遠慮下さい。

2) 研究申請者一人につき一件の応募とします。但し, 自身の申請の他, ほかの研究申請者の共同研究者になることは一件に限り認めます。

3) 提出されました書類は, 助成採否にかかわらず返却致しませんのでご諒承下さい。

4) 提出されました書類の内容については機密の保持に留意致します。

5) 虚偽の申請をした場合は, 助成決定を取り消す場合がございますのでご注意下さい。

6) 助成金交付を受けた研究は, 助成対象期間終了後に結果報告を提出して戴き, それを取りまとめて財団ホームページより配信して公益に供します。

7) 助成を受けた研究の論文発表の際は, 謝辞等で当財団からの助成を受けた旨表記して下さい。

8) 【音楽振興部門】の申請の方がふさわしいと当財団で判断した場合は, 部門を変更する場合があります。

9. 個人情報の取扱いについて

1) 当財団では, 研究助成申請に関して取得した個人情報は, 審査委員会による選考作業や助成の採否の通知など研究助成事業に必要な範囲と, 機関誌の送付等当財団の業務上必要な範囲に限定して取り扱います。

2) 当財団では, 助成が決定した研究テーマや助成対象者に関する情報は, 新聞, 財団ホームページ等を通じて一般公開致します。

<書類提出に際しご留意戴きたい点>

◇研究計画書，説明書（様式-4, 5）

1) 研究目的・研究内容：

ポイントを解りやすく，簡潔に記入して下さい。

研究の助成か，集会・会合の助成か等の区別を明確にして下さい。

2) 国内外における研究状況：

国内外における当該研究の位置付け，或いは関係する論文について記入して下さい。

3) 複写資料を作成する関係上，図，写真などはモノクロをご使用下さい。カラーを使用する際は，カラーコピーを7部余分に添付して下さい。

◇研究予算書（様式-6）

1) 収入欄は平成23年度研究費総額に基づき，当財団の助成以外に校費等の研究費や他の補助金も記入して下さい。

2) 支出内容明細は研究上の必要とする優先順位の高いものから記入して下さい。

3) 旅費，被験者の費用等は分割して優先順位をつけても結構です。出張先，宿泊日数，人数等を明記して下さい。

**(財) サウンド技術振興財団 平成23年度 研究助成応募要領**  
**【音楽振興部門】**

平成23年度から【音楽振興部門】として別枠で研究助成を希望するテーマを募集します。

<記>

1. 助成対象

演奏系、音楽学系、音楽教育系等、音楽の研究を通じて音楽文化の向上に寄与する研究  
注) 演奏系とは特定のテーマに基づく研究の成果発表演奏、或いは演奏実践による研究等を指します。

2. 助成期間

助成金交付の対象期間は、原則として1年間とし、平成23年4月1日から平成24年3月31日迄とします。

3. 助成金交付額

交付額は、研究テーマ1件当たり100万円を限度として内容により決定します。

4. 応募資格

教育関連機関又は各種研究機関に所属する者又はグループ

5. 助成申請手続

1) 提出書類 【音楽振興部門】の申請書様式を使用の事

様式-1 研究助成申請書

様式-2 略歴書(申請者用)

様式-3 略歴書(共同研究者用)

様式-4 研究計画書

様式-5 説明書

様式-6 研究予算書

その他、論文など添付資料

\* 様式-1~6は申請書様式に従い、A4横サイズで統一してご記入下さい。

\* 財団ホームページから申請書様式(マイクロソフト社・Word対応)が配信されております。ご利用下さい。

<http://www.sound-zaidan.com>

2) 提出部数

正本1部、副本1部、計2部

\* 論文などの添付資料は1部で結構です。

申請者の論文には様式-2の論文リストに記載した順番に対応する番号を各論文の右上に記入して下さい。

\* 事務手続き上、電子メールでの送付はご遠慮下さい。

3) 提出期限

平成23年2月26日(土曜日) 必着

(論文などの添付資料もこの提出期限とします)

4) 提出先

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-36-4(全理連ビル内)

(財)サウンド技術振興財団 音楽振興事務局

TEL 03(3370)8277 FAX 03(3379)1446

## 6. 交付決定

音楽振興部門の審査委員会において選考・決定の上、平成23年5月中旬頃に助成金交付の通知書を発行する予定です。

## 7. 請書の提出

助成金交付の決定を受けた場合は、通知書に定める期限までに請書を提出していただきます。

## 8. その他注意事項

- 1) 昨年度、当財団の助成金を受けられた方は応募をご遠慮下さい。
- 2) 研究申請者一人につき一件の応募とします。但し、自身の申請の他、ほかの研究申請者の共同研究者になることは一件に限り認めます。
- 3) 提出されました書類は、助成採否にかかわらず返却致しませんのでご諒承下さい。
- 4) 提出されました書類の内容については機密の保持に留意致します。
- 5) 虚偽の申請をした場合は、助成決定を取り消す場合がございますのでご注意下さい。
- 6) 助成金交付を受けた研究は、助成対象期間終了後に結果報告を提出して戴き、それを取りまとめて財団ホームページより配信して公益に供します。
- 7) 助成を受けた研究を発表する際は、当財団からの助成を受けた旨表記して下さい。
- 8) 【サウンド技術振興部門】の申請の方がふさわしいと当財団が判断した場合は、部門を変更する場合があります。

## 9. 個人情報の取扱いについて

- 1) 当財団では、研究助成申請に関して取得した個人情報は、審査委員会による選考作業や助成の採否の通知など研究助成事業に必要な範囲と、機関誌の送付等当財団の業務上必要な範囲に限定して取り扱います。
- 2) 当財団では、助成が決定した研究テーマや助成対象者に関する情報は、新聞、財団ホームページ等を通じて一般公開致します。

<書類提出に際しご留意戴きたい点>

### ◇研究計画書、説明書（様式-4, 5）

- 1) 研究目的・研究内容：  
ポイントを解りやすく、簡潔に記入して下さい。
- 2) 国内外における研究状況：  
国内外における当該研究の位置付け、或いは関係する論文について記入して下さい。
- 3) 複写資料を作成する関係上、図、写真などはモノクロをご使用下さい。カラーを使用する際は、カラーコピーを7部余分に添付して下さい。

### ◇研究予算書（様式-6）

- 1) 収入欄は平成23年度研究費総額に基づき、当財団の助成以外に校費等の研究費や他の補助金も記入して下さい。
- 2) 支出内容明細は研究上の必要とする優先順位の高いものから記入して下さい。